

## 目標設定型排出量取引制度に係る論点

### 1. 削減目標の設定

- ・ 産業と環境の調和
- ・ 目標非達成時の取扱い
- ・ トップレベルの対策を実施している事業者への対応
- ・ 新規立地事業者の対応

### 2. 排出量取引を可能とするクレジットの種類

- ・ 県外での削減量
- ・ 県内中小事業者の削減量
- ・ 再生可能エネルギーの利用による削減量
- ・ 海外（京都）クレジットの取扱い
- ・ 森林吸収量の取扱い

### 3. 今後の方向性

- ・ 東京都との連携
- ・ 国の制度との関係